



ハンセン病患者に対する隔離政策の歴史を問い掛ける記録映画  
西宮24日  
「もういいかい ハンセン病と三つの法律」  
写真Ⅱが24日、J R

## ハンセン病の 記録映画上映

西宮駅前のフレンテホールで上映される。

ハンセン病は感染性が強く、遺伝するとの誤った考えから差別にさらされてきた。法律により患者は療養所に強制隔離され、断種・中絶などの人権侵害が長年続いた。

映画は鶴久森典妙さんⅡ西宮市Ⅱの製作で高橋一郎さんⅡ神戸市Ⅱが監督。入所者の証言を基に、療養所の仕組みと実態を検証している。

午後2時15分、6時15分からの2回上映。2時間23分。無料。申し込み不要。

西宮市教職員組合  
0798・34・23  
41